

# 医療被ばく研究情報ネットワーク（J-RIME）第18回総会

## 議事概要

1. 日時 : 2026年6月8日(月) 13:00~14:00

2. 場所 WEB開催(Teams利用)

3. 参加者(敬称略)

J-RIME代表

細野 真

団体会員

医療放射線防護連絡協議会

菊地 透

日本医学物理学会

古場 裕介

日本医学物理士会

遠山 尚紀、木藤 哲史

日本医学放射線学会

(出席者なし)

日本 IVR 学会

柴田 英介

日本核医学会

(出席者なし)

日本核医学技術学会

石黒 雅伸

日本画像医療システム工業会

長束 澄也、稲葉 潔

日本がん検診・診断学会

土田 敬明

日本歯科放射線学会

大高 祐聖

日本 CT 検診学会

中山 富雄

日本消化器がん検診学会

見本 真一

日本消化器内視鏡学会

(出席者なし)

日本小児心臓CT アライアンス

竹井 泰孝

日本小児放射線学会

田波 穰

日本診療放射線技師会

鈴木 賢昭、江藤 芳浩

日本整形外科学会

(出席者なし)

日本乳がん検診精度管理中央機構

齋 政博、西出 裕子

日本脳神経血管内治療学会

田上 秀一、盛武 敬

日本放射線影響学会

(出席者なし)

日本放射線技術学会

広藤 喜章、松原 孝祐

日本放射線腫瘍学会

(出席者なし)

日本保健物理学会

赤羽 恵一

個人会員・オブザーバ参加

8名

事務局

古場 裕介、川口 勇生、盛武 敬、喜多村 紘子、  
張 維珊、赤羽 恵一、横岡 由姫

#### 4. 議題

- (1) 前回会合の議事概要の紹介
- (2) 実態調査WGの設置について（審議事項）
- (3) 会員の活動報告（報告事項）
- (4) その他

#### 5. 資料

|        |                        |
|--------|------------------------|
| 資料1    | J-RIME総会第17回総会議事概要     |
| 資料2    | J-RIME団体会員一覧           |
| 資料3    | UNSCEARグローバルサーベイについて   |
| 資料4-1  | 医療放射線防護連絡協議会からの報告資料    |
| 資料4-2  | 日本医学物理学会からの報告資料        |
| 資料4-3  | 日本医学物理士会からの報告資料        |
| 資料4-4  | 日本IVR学会からの報告資料         |
| 資料4-5  | 日本核医学技術学会からの報告資料       |
| 資料4-6  | 日本画像医療システム工業会からの報告資料   |
| 資料4-7  | 日本歯科放射線学会からの報告資料       |
| 資料4-8  | 日本CT検診学会からの報告資料        |
| 資料4-9  | 日本消化器がん検診学会からの報告資料     |
| 資料4-10 | 日本小児心臓CTアライアンスからの報告資料  |
| 資料4-11 | 日本診療放射線技師会からの報告資料      |
| 資料4-12 | 日本乳がん検診精度管理中央機構からの報告資料 |
| 資料4-13 | 日本放射線技術学会からの報告資料       |
| 資料4-14 | 日本保健物理学会からの報告資料        |

#### 6. 議事概要

細野代表より開会挨拶が行われ以下の点について述べられた。

- ・ DRL2025 公表後の1年間の各学協会の取組に対する謝意
- ・ 国際動向（ICRP等）における医療放射線安全の重要性を再確認
- ・ 今後もJ-RIMEの枠組みで国内外連携を推進する方針が示された
- ・ 事務局より欠席団体および議決権の扱いについて説明が行われた。

##### 議題（1） 前回総会の議事概要の紹介

- ・ 事務局より資料1の資料1 J-RIME 第17回総会議事概要の説明が行われた。
- ・ 前回総会後に紹介・確認済みのため紹介のみであった。
- ・ 現在、資料2のように団体会員が23団体となっている。

##### 議題（2）実態調査ワーキンググループ（WG）の設置（審議事項）

- ・ 細野代表より、UNSCEAR グローバルサーベイへの対応として医療被ばくに関するデータ収集・回答作成が必要との説明が行われた。

- ・ 事務局より資料3を用いて UNSCEAR グローバルサーベイについて説明が行われた。
  - ✓ UNSCEAR の概要及び調査枠組みの説明
  - ✓ グローバルサーベイでは分野ごとの従事者数、装置数、頻度、線量等の収集が必要
- ・ 正確なデータ提出のため集中的な体制が必要であり、実態調査 WG の設置が必要との説明が行われた。
- ・ 設置後は以下のプロセスで進めることが説明された。
  - ✓ 本総会后、事務局より各団体代表者に実態調査 WG メンバーの選出を依頼
  - ✓ DRL WG と違いメンバー選出は任意とする
  - ✓ WG メンバーに対して WG 第1回会合の日程調整を実施
  - ✓ 第1回会合にて主査を選出、調査方法などを検討
- ・ 反対意見なく、実態調査 WG 設置は承認された。

### 議題（3）会員の活動報告（報告事項）

各団体より資料に基づき簡潔に活動報告が行われた。

- ・ 医療放射線防護連絡協議会（菊地氏）（資料4-1）
  - ✓ DRL2025 改訂に関連し、安全管理講習会にて教育講演を実施
  - ✓ 赤羽先生による診断参考レベルの解説および施設事例紹介を実施
  - ✓ 詳細は資料記載のとおり
- ・ 日本医学物理学会（古場氏）（資料4-2）
  - ✓ 委員会企画として講演活動を実施
  - ✓ 詳細は資料記載事項のとおり
- ・ 日本医学物理士会（遠山氏）（資料4-3）
  - ✓ DRL 関連講習会を複数回実施
  - ✓ 詳細は資料記載のとおり
- ・ 日本医学放射線学会（欠席）
- ・ 日本 IVR 学会（柴田氏）（資料4-4）
  - ✓ 学会講演・研修等を実施
  - ✓ 詳細は資料記載のとおり
- ・ 日本核医学会（欠席）
- ・ 日本核医学技術学会（石黒氏）（資料4-5）
  - ✓ 日本核医学会と連携し啓発活動を継続
  - ✓ 詳細は資料記載のとおり
- ・ 日本画像医療システム工業会（長束氏）（資料4-6）
  - ✓ 医療被ばくの観点から国内外の各種規格企画に取り組み
  - ✓ 工業会としての活動を継続
  - ✓ 詳細は資料記載のとおり
- ・ 日本がん検診・診断学会（土田先生）
  - ✓ 特記すべき報告事項なし
- ・ 歯科放射線学会（大高氏）（資料4-7）
  - ✓ 提出資料のとおり活動を実施
- ・ 日本 CT 検診学会（中山氏）（資料4-8）
  - ✓ 低線量 CT の診断基準・運用指針を整備、CTDIvol 2.5 mGy 以下を低線量の目安として提示
  - ✓ マニュアル整備を実施

- ・ 日本消化器がん検診学会（事務局による代理説明）（資料４－９）
  - ✓ 詳細は資料記載のとおり
- ・ 日本消化器がん検診学会（欠席）
- ・ 日本小児心臓 CT アライアンス（竹井氏）（資料４－１０）
  - ✓ 単独活動を終了し、他研究会と連携へ移行予定
  - ✓ 心臓 CT DRL の啓発セミナーを実施
- ・ 日本小児放射線学会（田波氏）
  - ✓ DRL および被ばく防護に関する講演活動を実施
- ・ 日本診療放射線技師会（鈴木氏）（資料４－１１）
  - ✓ DRL2025 の普及活動
  - ✓ 生殖腺シールド廃止に関する広報活動
  - ✓ 被ばく低減認定事業（新規・更新）を継続
- ・ 日本乳がん検診精度管理中央機構（齋氏）（資料４－１２）
  - ✓ 施設評価データ（線量分布）を報告
  - ✓ 前年度と比較して大きな変化なし
- ・ 日本脳神経血管内治療学会（田上氏）
  - ✓ DRL2025 に関する講演実施
  - ✓ 術者被ばく調査および健康診断の実施
  - ✓ 今後学会で結果報告予定
- ・ 日本放射線影響学会（欠席）
- ・ 日本放射線技術学会（広藤氏）（資料４－１３）
  - ✓ 学術大会にて DRL2025 に関する活発な議論・発表を確認
  - ✓ DRL 値最適化に関する研究班を新設
- ・ 日本保健物理学会（赤羽恵一氏）（資料４－１４）
  - ✓ 被ばく影響研究および国民線量評価の検討
  - ✓ 医療被ばく線量評価の委員会を設置し取りまとめ中
  - ✓ グローバルサーベイへの貢献可能性あり

#### 議題（４）その他

- ・ 細野代表より国際動向（IAEA、ICRP 等）の共有、小児 CT に関する最新研究の動向と対応方針、必要な医療の実施を継続すべきとの考えが示された。
- ・ 事務局より総会は基本オンライン開催とする方針、必要に応じて現地開催も検討との説明が行われた。
- ・ 事務局より以下の連絡が行われた。
  - ✓ 議事概要を作成し各団体へ確認依頼
  - ✓ 確定後、資料とともに HP へ掲載
  - ✓ 実態調査 WG メンバー選出依頼を別途実施
- ・ 細野代表より閉会の挨拶が行われ、総会を閉会した。

以上